

## 解剖生理学 II

1 単位 (必修) 1 年

### Anatomy and Physiology II

近藤 和也・教授/保健学科 看護学専攻 成人・高齢者看護学講座, 安井 敏之・教授/保健学科 看護学専攻 母性・小児看護学講座  
二宮 恒夫・教授/保健学科 看護学専攻 母性・小児看護学講座, 高尾 正一郎・助教/保健学科 放射線技術科学専攻 診療放射線技術学講座

【授業目的】循環器, 腎臓の構造と機能を理解する. 血液及び体液の構成成分とその機能を理解する

【授業概要】循環器, 腎臓の構造とその機能について教授する. 血液を構成する各種細胞の形態と機能, 体液の構成成分とその恒常性の維持について教授する.

【キーワード】解剖学, 生理学

【関連科目】『解剖生理学 I』(0.5), 『解剖生理学 III』(0.5), 『解剖生理学 IV』(0.5)

【履修上の注意】教員は, この教科を学習するための方法と枠組みを提供するが, 学生は自らの学習に対して責任を取る必要がある. ただ単に, 講義内容を暗記するだけではなく, 疑問や問題に対して批判的によく考えることである.

【到達目標】心臓・血管, 腎臓および血液の構造と機能を理解する.

#### 【授業計画】

1. 心臓の構造 1
2. 心臓の構造 2
3. 心臓の機能 1
4. 心臓の機能 2
5. 末梢血管の構造
6. 血液の循環の調節
7. リンパ管
8. 血液の組成と機能
9. 血球成分
10. 血漿成分
11. 腎臓の構造
12. 腎臓の機能
13. 排尿路
14. 体液の調節
15. 試験
16. 統括授業

【成績評価】前期末に定期テストを行う.

【再試験】再試験を行う. 再々試験は行わない.

【教科書】「人体の構造と機能 1 解剖生理学」(系統看護学講座 専門基礎 1) 医学書院

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217699>

【連絡先】

⇒ 近藤 (9238, 088-633-7143, [kondo@clin.med.tokushima-u.ac.jp](mailto:kondo@clin.med.tokushima-u.ac.jp)) MAIL

【備考】再試験に合格しないと再受講となる.